

## 2011 年度 小委員会活動成果報告

(2012 年 2 月 20 日作成)

小委員会名	アルゴリズムック・デザイン小委員会		主 査 名：池田靖史 就任年月：2011 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	情報システム技術委員会		委員長名：加賀有津子
設 置 期 間	2011 年 4 月 ～ 2013 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建築と都市におけるアルゴリズムック・デザインの研究</li> <li>・ 研究集会、シンポジウム開催等を通じた研究成果の発表と情報提供</li> <li>・ アルゴリズムック・デザインの国際シンポジウム開催</li> </ul>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	主査：池田靖史 (慶應義塾大学) 幹事：木村謙 (エーアンドエー) 委員：朝山秀一 (東京電機大学)、大崎純 (京都大学)、三井和男 (日本大学)、瀧澤重志 (京都大学)、堀池秀人 (熊本大学)、前稔文 (大分工業高等専門学校)、松永直美 (レモン画翠)、渡辺誠 (アーキテツオフィス)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2011 年度予算	200,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： <a href="http://aij.cn.cst.nihon-u.ac.jp/modules/fukuzatsu7/">http://aij.cn.cst.nihon-u.ac.jp/modules/fukuzatsu7/</a>	

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. 「International Symposium on Algorithmic Design for Architecture and Urban design (建築と都市のアルゴリズムック・デザインに関する国際シンポジウム)」 『同名資料』 参加者数 155 名 2. コロキウム「構造形態の解析と創生 2011」 ([構造委員会] 構造形態の解析と創生 小委員会、構造最適化の理論と応用小委員会と共同開催) 参加者数 111 名 『同名資料』
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 国際シンポジウムにより最新の研究成果の発表と情報提供ができた 2. シンポジウムの資料からアルゴリズムック・デザインの研究が前進した 3. この分野の日本での活動を発信することができた
委員会活動の問題点 ・課題	1. シンポジウムで形成された国際的研究コミュニティの発展的な継続 2. 一般社会へのアルゴリズムック・デザインのさらなる理解と普及
その他	